

# 出張報告書

平成30年8月17日

市議会議長 京西 且哲様

会 派 名 公明党

代表者氏名 米田貴志

下記のとおり報告します。

## 記

- 1 目 的 会派行政視察
- 2 出 張 先 北海道石狩市・函館市
- 3 出張期間 平成30年8月6日（月）～平成30年8月7日（火）
- 4 出張者氏名 南加代子・桑原佳一・松本妙子・岩崎雅秋
- 5 てん末報告 別紙の通り

# 公明党（会派）行政視察レポート

報告者

岩崎雅秋

視察先	石狩・函館市	テーマ	① 道の駅 ②おでかけリハビリ
日時	平成30年8月6日・7日		
参加者：南加代子・桑原佳一・松本妙子・岩崎雅秋			
<p>●市政の課題の解決に向けて、参考になると思われることと考察について</p> <p>視察一日目の道の駅石狩「あいろんど厚田」は今年4月27日にオープンし当初年間目標を20万人にしていたところ既に30万人を突破して目標を60万人に修正したとの事。こども広場や恋人の聖地が隣接していてファミリー層や若い方も取り込んでいる。景観という視点も本市にとって参考になると思われる。</p> <p>視察二日目の函館の「おでかけリハビリ」は外に出る機会が少ない高齢の方や要支援・要介護などの援助の必要な方を中心に「買い物・食事・レクリエーション」を組み合わせたリハビリができる環境を創りあげて、商業施設内での「活動・運動・交流」によって、商環境の活性化も図る取り組みで介護施設の送迎車やタクシー代の負担もなく、施設スタッフやボランティアスタッフが付きそうシステムです。協議会設立の主意は、地域貢献・CSRで新聞等のマスコミ報道で参加企業が拡大しています。特に感銘したのは、新しい観点で推進協議会が行政や社協に頼らず推進している事です。</p>			